

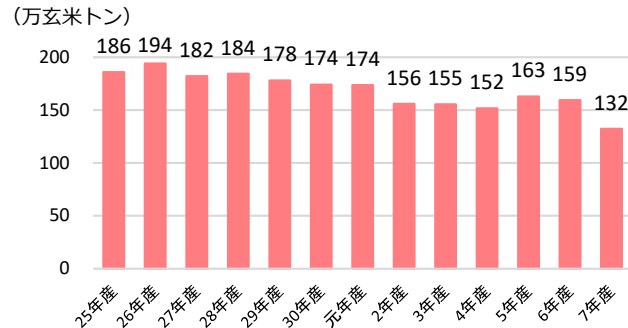
# 令和8年5月末民間在庫量のポイント

- 令和8年5月末の民間在庫量は対前年同月+74万玄米トンの223万玄米トンと、最も高い在庫水準。
- 出荷業者の令和8年5月末までの販売数量は25年産以降最も少なくなっており、民間在庫量の対前月差も▲26万トンと、4月末段階（▲28万トン）より在庫量の減少幅が縮小傾向。
- 段階別にみると、出荷段階は165万玄米トン、販売段階は57万玄米トンであり、販売段階の在庫量は例年の同時期（30~40万トン程度）に比べ高い水準で推移。

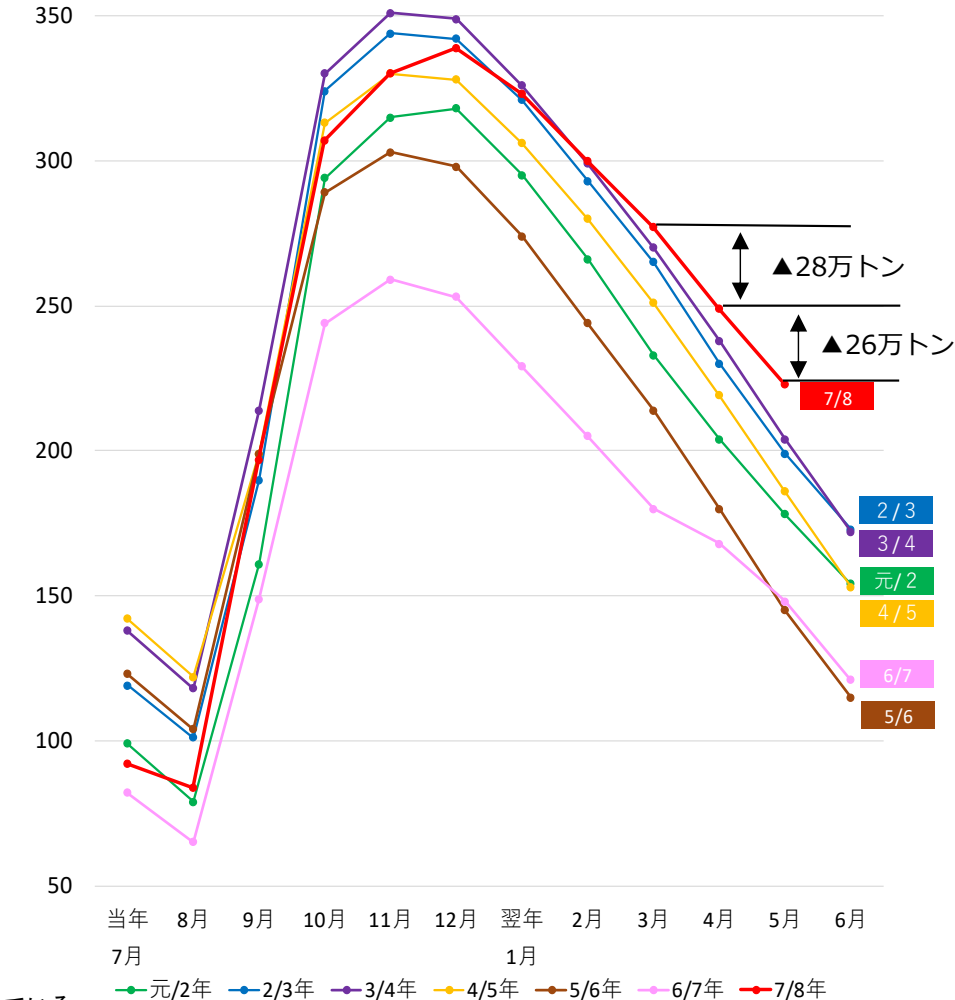
○ 出荷・販売段階別の民間在庫量（うるち米）

	出荷段階	販売段階	合計
7年5月末	109	40	148
前年差	▲3	+6	+3
8年5月末	165	57	223
前年差	+57	+18	+74

○ 出荷段階の各年産米の販売数量（出回りにから生産年の翌年5月末までの累計）

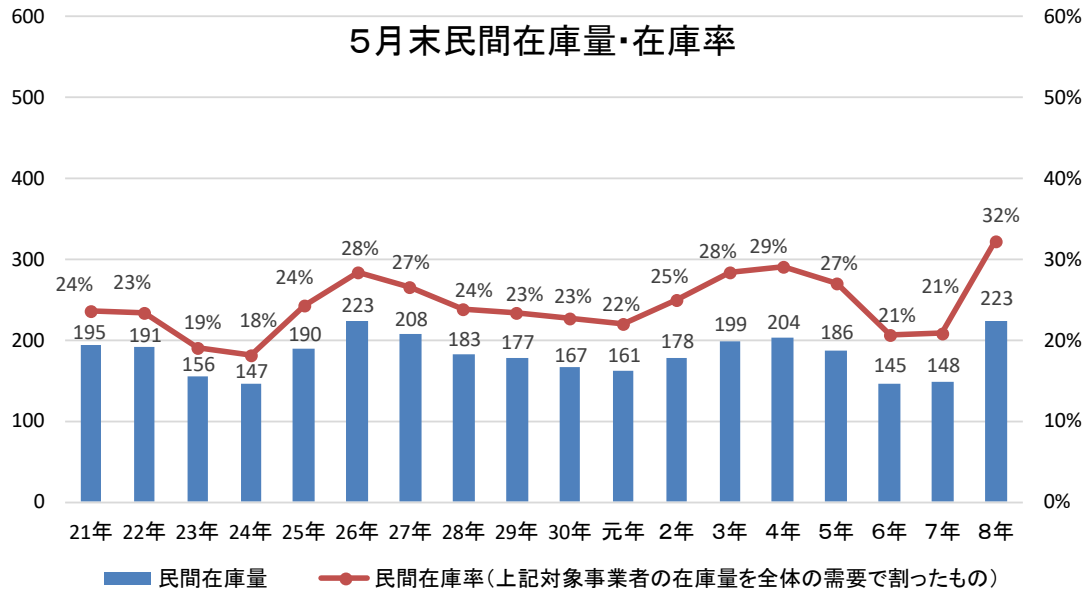


○ 民間在庫量の月別の推移（うるち米）  
(万玄米トン)



(万玄米トン)

## 5月末民間在庫量・在庫率



※22年以前は、政府備蓄米の運営を回転備蓄方式で実施していたため、政府備蓄米がこの他に主食用米として販売されている。  
 ※出荷段階は玄米仕入数量が5,000トン以上の集荷業者等、販売段階は玄米仕入数量が4,000トン以上の卸売業者等を対象。  
 ※令和8年の在庫率は、7/8年の需要見通し（691~704万玄米トン）により算出。

# (参考) 毎月公表している民間在庫量の調査対象の範囲

(単位：万玄米トン)

	出荷段階	販売段階		生産段階
	年間取扱 500玄米トン以上	年間取扱 4,000玄米トン 以上	年間取扱 500~ 4,000玄米ト ン	
うるち米	<p><b>【毎月調査ベース】</b></p> <p>6月末在庫 121万トン → 5月末在庫 223万トン (対前年+74万トン)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>【出荷段階】</b> 6月末 84万トン ↓ 5月末 165万トン (対前年+57万トン)</p> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> <p><b>【販売段階】</b> 6月末 37万トン ↓ 5月末 57万トン (対前年+18万トン)</p> </div> </div>			
もち米				

155万トン  
(※6月末のみ調査)

※毎月公表している民間在庫量は、①500玄米トン以上の出荷業者、②4,000玄米トン以上の卸売業者が対象。およそ民間の流通在庫全体の78% (121万トン) をカバー。